

2年生が「気づくトレーニング」の



演習を行いました



2年生が、「臨床判断」の授業の中で、ベッドサイドで患者さんの何を観察し判断するのかをトレーニングする演習を行いました。

初めにグループに分かれて紙面での患者情報を分析し、観察ポイントを学習します。その後、患者さんを模したモデル人形で実際の観察を行います。



点滴は落ちてる？

酸素の流量は大丈夫？

4月からの実習に必ず役立つと期待し、教員は学生に「こんな部分に気付いてほしい！」と願いながら授業準備を行いました。

当校では、より実践に近い形での演習に取り組んでいます。

